

衆院選決戦勝利へ!

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

2014年11月25日
No.250

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
http://www.zengakuren.jp/

11/20東北大集会での作部羊平君(京大同学会書記長)のスピーチ!

私は11月7日の記者会見に出ていたので、みなさんは顔を知っているかもしれませんが、よろしくお願ひします。この間、京都大で何が起きたのか、そして東北大生がこの中で何をしたいのか、ということについて語ります。

京大で何が起きたのか? 10月21日に国際反戦デー闘争がありました。全国の学生自治会が「戦争反対」「安倍政治はおかしい」と立ち上がり、学生自治会としてキャンパスで集会をやり、21日には東京でデモをしました。そして、11月2日には全国労働者集会に集まりました。それに対し安倍政権と警察権力が、「戦争反対なんて言っちゃだめだ」「安倍打倒なんて言っちゃだめだ」「今の政治に対して何も言うな」と、3人の学生を「公務執行妨害」をでっち上げて不当にも逮捕しました。普通にデモをしていた学生を、機動隊がいきなりタックルで押し倒して逮捕していく。それに抗議した学生も「公務執行妨害」で逮捕する。こんなことがあったまるか、という話じゃないですか! 絶対におかしい! 3学生は絶対に取り戻す。私たち京大生と同学会はそう思って救援活動を始めました。

その宣伝を11月4日の昼休みにしている時、10月からずっと不審な動きをしていた公安警察が「発見」された。こいつが日常的に学生を見張り、逮捕させた張本人じゃないか、こんなやつは絶対に放っておいちゃいけない、そう思って同学会中央執行委員会の仲間が追及した。すると公安警察は逃げ出した。「このまま逃がしていいのか!」と取り押さえた。そして京大当局を巻き込んで追及・弾劾し、公安警察を京都府警に



引き渡す、つまり摘発して追放する大勝利をかちとりました。

戦争を進める安倍政権が大学の中で、学生が「戦争反対」だとか「今の政権がおかしい」と言い始めた瞬間にそれを見張り、でっち上げで逮捕させ、何も言えなくする。こうやって大学を戦争に協力させる。学生を経済的に戦争に動員し、軍事研究をさせるといったことが本当に進んでいる。このことが満天下に明らかにされました。

もう一方で明らかになったのは、学生の団結でこんな弾圧は粉碎できるということです。普通は、公安警察がたとえキャンパスで怪しい動きをしていようが、摘発なんてしようものなら自分の身が危ない。日和っちゃう。しかし、僕たちの仲間は、「こいつを摘発しても、仲間が団結して自分を守ってくれる。この団結があれば摘発して弾圧されても終わりではなく、勝ち抜くことができる」という確信でやりきった。京都府警は「大学構内に入ったことは正当な公務だった」「公安警察に暴力をふるった学生を捕まえる」と言っていますが、彼への弾圧をまだ許していない。そうした団結が一番重要です。

11月7日、同学会中執は記者会見を開き、「これは大学自治の問題だ。大学が国家に従属させられる問題だ」と明らかにし、マスコミでも、暴力的な「過激」な学生が公安警察に暴力をふるった問題ではなく、「大学自治の問題」と言わざるをえなくなった。世界中に「大学自治が危機にさらされ、侵害されている」「国家権力は横暴だ」と明らかになった。12日には緊急抗議集会を大成功させた。こうした中で、これを何とかして「大学

～具体的な選挙活動への協力のお願ひ～

①公示後の連日(12/2~14)の街頭・駅頭宣伝に参加してください。

※宣伝場所は、「鈴木たつおとともに歩む会」HPか公式ツイッター(@suzutatsu_ikiru)で確認してください。

②選挙戦を闘う「決戦カンパ」を集中してください。

※振込先は郵便振替「00190-0-766112 全日本学生自治会総連合」で、「衆院選カンパ」と明記してお願いします。

③杉並区(東京8区)在住の友人・知人を選対本部へ紹介してください。

④各団体・サークルで「鈴木たつお応援」決議をあげて公表してください。

⑤「鈴木たつお支持」を訴えるビラ・資料をキャンパスで配布してください。

⑥「12月2日公示日」の選挙掲示板へのポスター貼りを担ってください。

⑦その他、少しでも手伝える方は、全学連書記局までご一報ください。

自治は悪いものだ、学生自治なんてとんでもない」と言うために「過激派キャンペーン」を行い、11月13日に京都大熊野寮への120人もの公安警察・機動隊を使ったガサが行われました。

熊野寮自治会はすごいところで、400人以上の学生が団結して、寄宿料700円という低廉な家賃と食堂を守り抜いてきた。そこにガサを強行した。今、熊野寮自治会の中で大激論が巻き起こっています。「マスコミのバッシングは絶対に粉砕しなくちゃいけない」「学生がやってきたことに何の間違ひもない」と。そういう機運が高まっています。

僕が一番言いたいのは、学生が自治会で団結する中に、安倍政権の戦争政治や横暴を変える力があるということです。だからこそ、安倍政権はガサや「過激派」キャンペーンをやっている。しかし一方で、あまりの横暴に、「これはただの報復じゃないか」と逆に盛り上がっている。結局、学生自治会が本当に団結して「この社会はおかしい」と言いきり、逮捕されても奪還するために闘い、仲間を守る。これをやりきった時に、何者にも負けない、「公安警察が何百人大学の中に入ってこようとも大学自治を守りきる」、こういう行動ができる学生を無数につくっていく。そうやって学生自治会のもとに団結する中に、社会を変える展望があります。

安倍政権は解散・総選挙に踏みきろうとしています。今の内閣じゃ「大学改革」をやる、あるいは社会を戦争に持っていくことはできない、そういう危機に追いつめられた中で解散しようとしています。安倍にとって代わるのは誰か？ それは、僕ら学生だ。あるいは、社会の全てを担っている労働者が成り代わる。「革命を起こす」ということです。

東北大学生にちょっと言いたいことがあります。「国立大学協会」というものがあります。京都大学の松本紘前総長は、「大学改革」をガンガン推し進めていくために、国立大学協会の会長になってやっていこうとしました。しかし、彼は同学会中執を先頭とした京大学生運動の力で完全に打倒されました。次に会長になったのは誰か？ この東北大学の里見進総長です。彼が国立大学協会の会長になって「大学改革」を推し進め、「大学力は国力なんだ」「大学は国益のためにあるんだ」「グローバル人材育成をガンガンやる」と言っています。これを打倒するのは誰か？ 労働者・学生が主人公の社会をつくるのは誰か？ それはここにいる東北大生のみなさんです。

私たち京大生は、東北大生のみなさんとガッチリ団結して、一緒にこの社会を変えるために闘います。そして、ここには法政大、福島大、富山大、広島大、沖縄大、全国から学生が来ています。この団結で社会を変えることはできる！ このことに確信を持とう！ 公安警察を摘発した事件は、今の国家権力の中枢を突きました。この闘いをもう一歩先に進めよう。

全国大学の自治会が団結し、大学の中にいる弾圧するやつらなんて全部追い出して、大学を学生の手に取り戻そう！ 社会を労働者・学生の手に取り戻そう！ それはできます！ ぜひ一緒に闘っていきましょう！

●富山大で11/21京大連帯集會うち抜く！

富山大学学生自治会の学生は、11・21「闘う京大生と連帯！中野君の退学処分撤回！」の富大集會を行い、大成功させました。この集會には、何と11・4 京都大公安警察摘発事件、300人の学生・労働者が結集した11・12京大緊急抗議集會を闘い抜いた京都大学同学会の仲間も駆けつけてくれました。

今回の集會は前回出てきた30人の職員がまったく出でこれず、富大当局の弾圧を打ち破っての集會になりました。京大情勢が富大でも大きな力になっています。全国学生の団結による勝利です。京大同学会の仲間の発言は富大生に圧倒的に注目され、学生の議論も巻き起こりました。さらに、富山通運解雇撤回を闘う北陸ユニオンの労働者も駆けつけ連帯発言を行い、退学処分攻撃がかけられている中野君は、富大当局による新樹寮からの法的追い出しの恫喝に対して、きっぱりと闘うことを宣言。さらに富大生からの応援のアピールも行われ大きく盛り上がりました。そして、学生自治会として富大当局への申し入れ行動を行いました。

申し入れ行動のために学内に入る私たちに対し、警備員室に隠れ集會を監視していた富大当局がたまたま出てきました。しかも「申入書を受け取れない」と突っぱねながらも、学生の徹底追及に拒否理由は二転三転、脆弱性をさらけ出しました。

京大が切り開いた闘いの地平から、監獄大学＝富大の腐敗が一気に暴露されています。富大学生自治会の闘いは、富大から学生の自治、団結を取り戻し、キャンパス内に学生の団結の旗を打ち立てる闘いとして前進しています。京都大の闘いの地平から全国に学生自治会を建設しよう！ 富大でも京都大のように闘い、本格的な大衆的自治会の発展にむけて闘います。そして衆院選決戦に全力決起します！（富山大・N）



【当面する行動方針】

●武田雄飛丸君「無期停学処分」撤回裁判・第8回弁論

12月17日(水) 13時10分～ 東京地裁705号法廷にて

●武田雄飛丸君「暴行」でっち上げ裁判・第5回公判

12月9日(火) 13時半～ 東京地裁429号法廷にて ※傍聴券配布のため、13時までに裁判所入口脇に集合してください。

●武田雄飛丸君「暴行」でっち上げ裁判・第6回公判

12月25日(木) 13時半～ 東京地裁429号法廷にて ※傍聴券配布のため、13時までに裁判所入口脇に集合してください。

